

# TTOPで地域活性化

## 稲本氏、船津氏も熱く語る



深澤 史帆氏

事例発表:

深澤 史帆氏(日本豊受自然農(株) 静岡函南南農場 農業従事者)

「農ガール 函南農場体験記」

深澤さんは、新卒入社当初はわからないことだらけで、せっかくながらも種が大雨で流されてしまったり、収穫物をなかなか掘り出せなかったりと苦勞の連続だったと言いつつ、3年目の今は失敗を糧にした工夫と努力が少しずつ形になってきて

「自然型農業から食の加工」



活発に意見交換したパネルディスカッション

片野JA函南 東部組合長

革へ



吉田 光弘氏

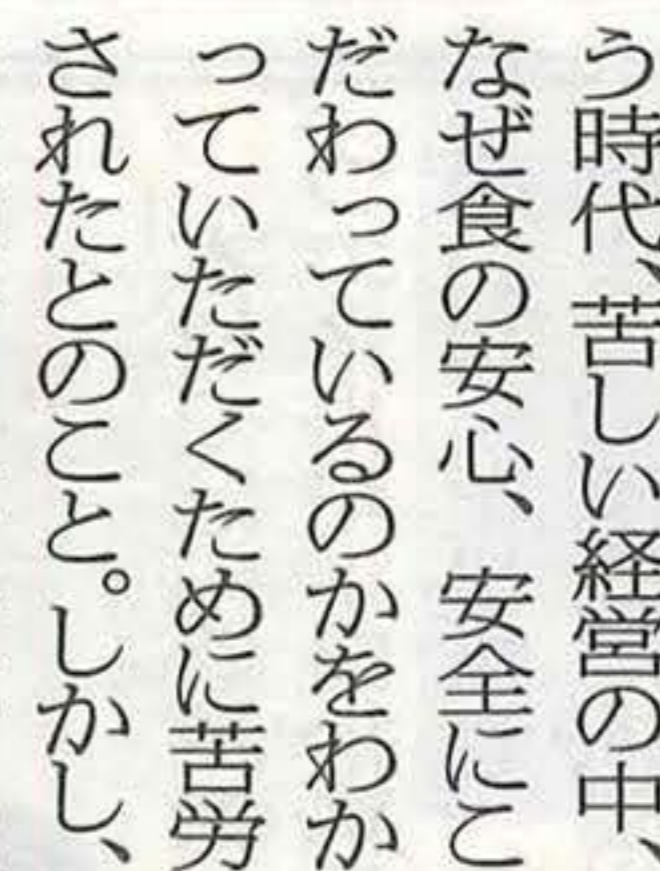


片野 敏和氏

来賓講演:

片野 敏和氏(JA函南東部 代表理事組合長、酪農王国オラッチェ代表、有限会社片野牧場代表)

「オーガニック酪農30年の挑戦と今後の展望」



片野 敏和氏

「豊受自然農では、在来種、固定種にこだわりの、無農薬無化学肥料、そして愛情豊かな優しい心で育てられた野菜やハーブ達を原材料とし、」

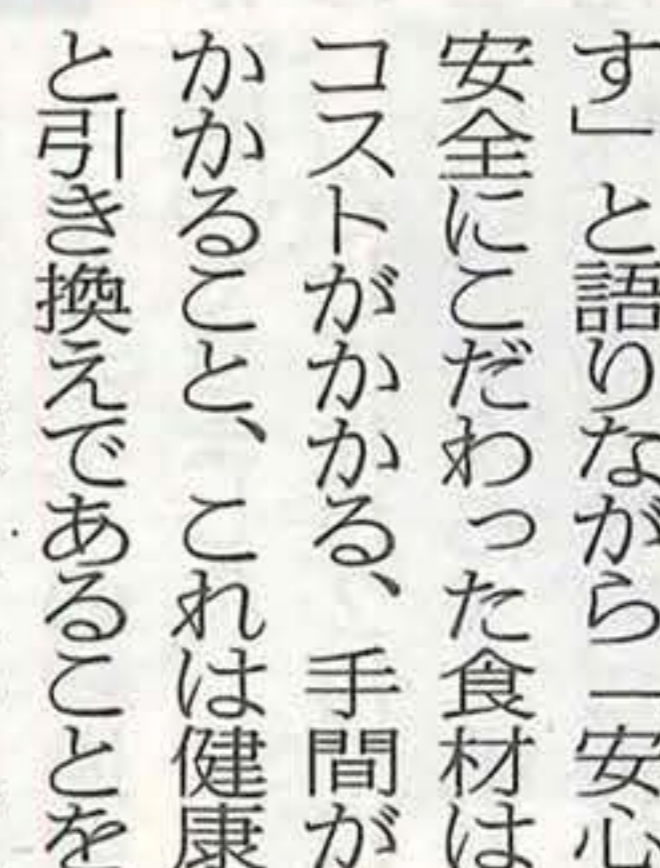
「いつでもどこでも、安心して、そして、美味しく、」

「レトルト食品や黒大豆味噌等、現在50品目の加工品を作っています」と紹介。

さらに「これからは日本の『食文化』の素晴らしさを取り入れた製品作りとして、発酵食品、竹粉、竹水入りの商品をさらに充実し開発していく」と語った。

取り組み、酪農王国オラッチェというテーマパークを作り、この丹那牛乳から作られたチーズやバターなどの商品は他にないものであるとした。

「オーガニック酪農30年の挑戦と今後の展望」



片野 敏和氏

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

# 連携の輪拡大に期待

## 京都の環境社会 堤九十生氏



堤社主

環境社会新聞社代表、環境カウンセラーの堤九十生氏が感想を本紙に寄せたのでそれを紹介します。

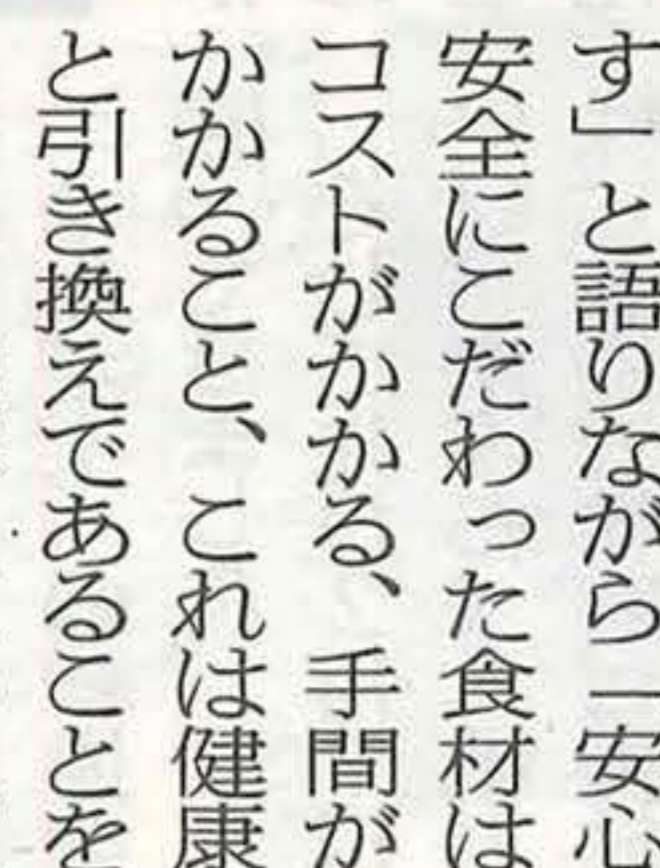
第6回日本の農業と食のシンポジウムに初めて参加した京都に本社を置く

4月2日(日)環境農業新聞社の成瀬社長の御紹介で日本ホメオパシー

熱心な説明をお聞きして

るのか大きな疑問を投げかけた」と語った。

「何にも変えられない安心、安全へのこだわり、安心できる食材を食べたい」と語った。



稲本 正氏

「オーガニック酪農30年の挑戦と今後の展望」

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

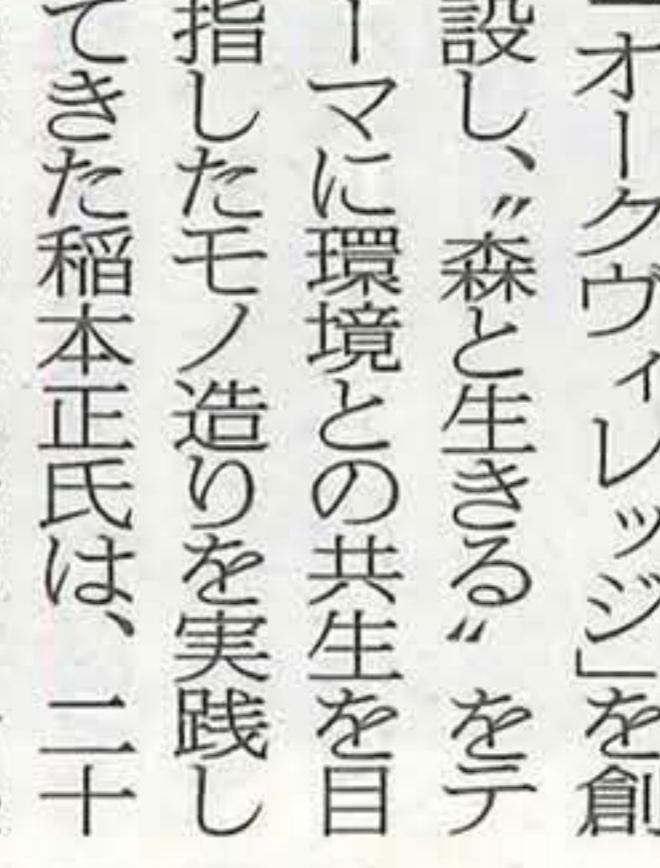
「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも



稲本 正氏

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

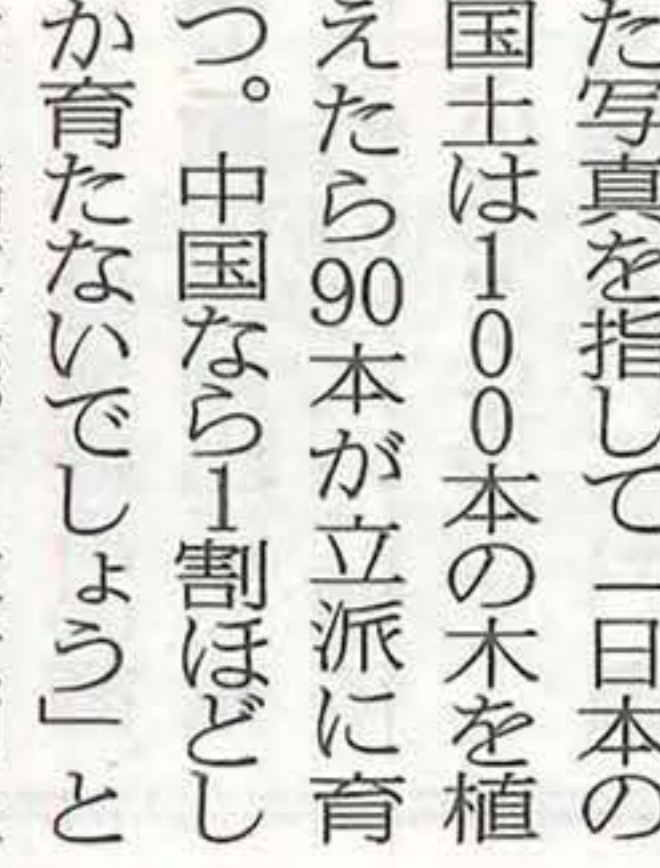
「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも



稲本 正氏

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

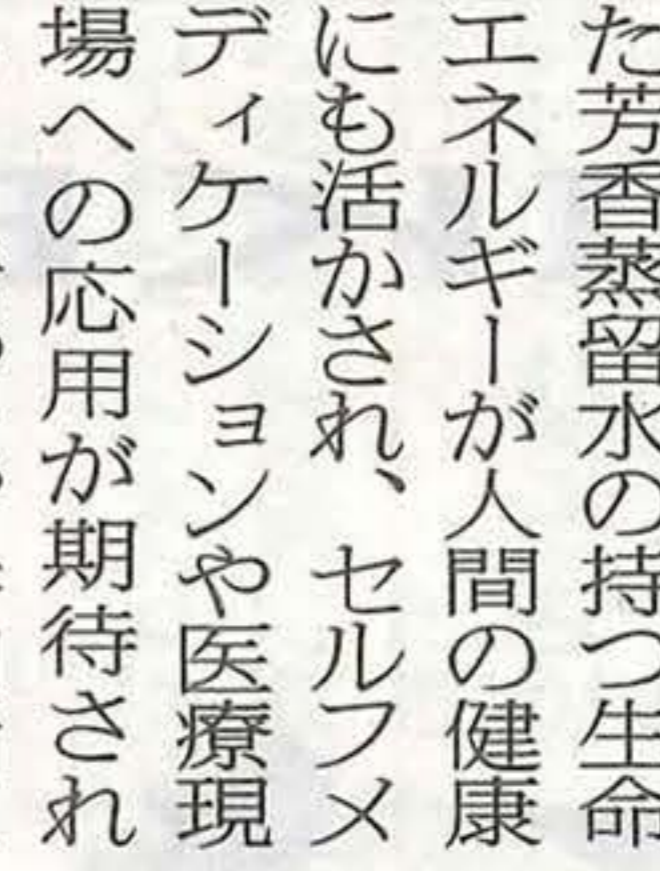
「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも



稲本 正氏

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

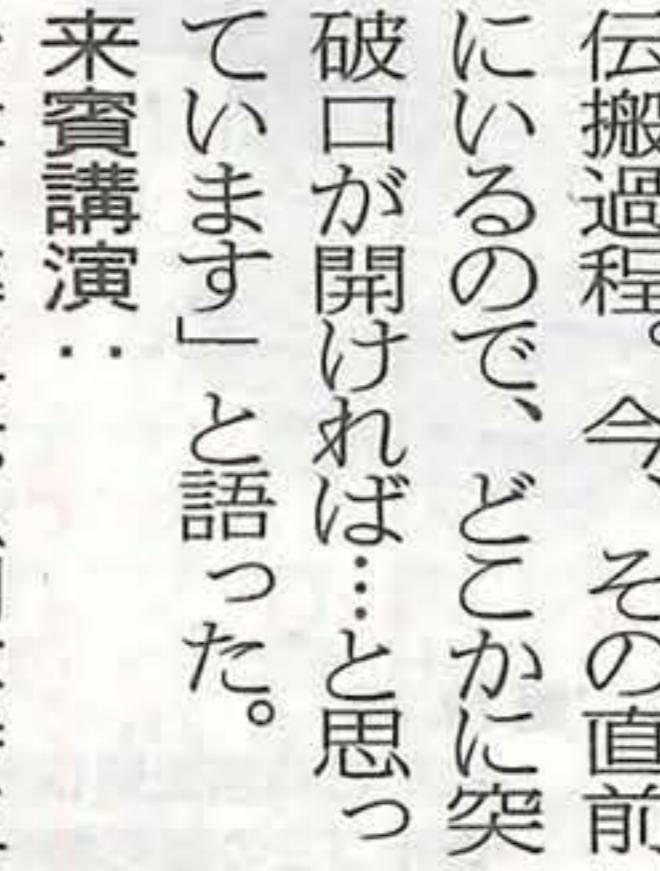
「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも



稲本 正氏

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

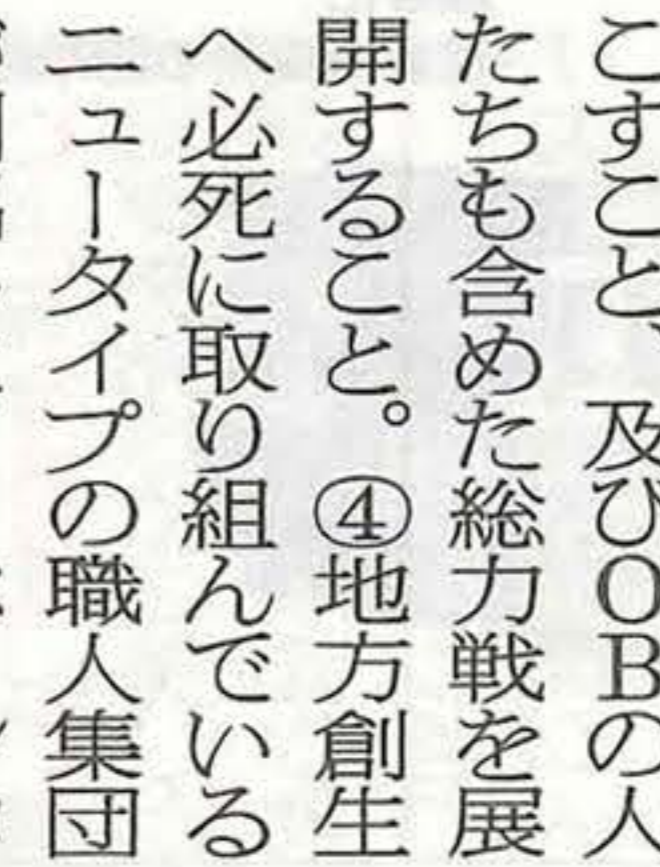
「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも



稲本 正氏

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」

「低温殺菌の牛乳の製造、そして、与える穀物についても、妥協をせず、遺伝子組み換えをしないNON-GMOの穀物に限定し、穀物に農薬を散布することが通常のところ農薬を使わない方法にてカビも防止することにこだわった丹那牛乳がよそにならぬこだわりの商品となったこと、そして、6次産業化にも

「丹那牛乳の進むべき道は、地元の牛乳の良さを最大限に引き出せる、また、消費者に本物の牛乳供給できることと決断し、」